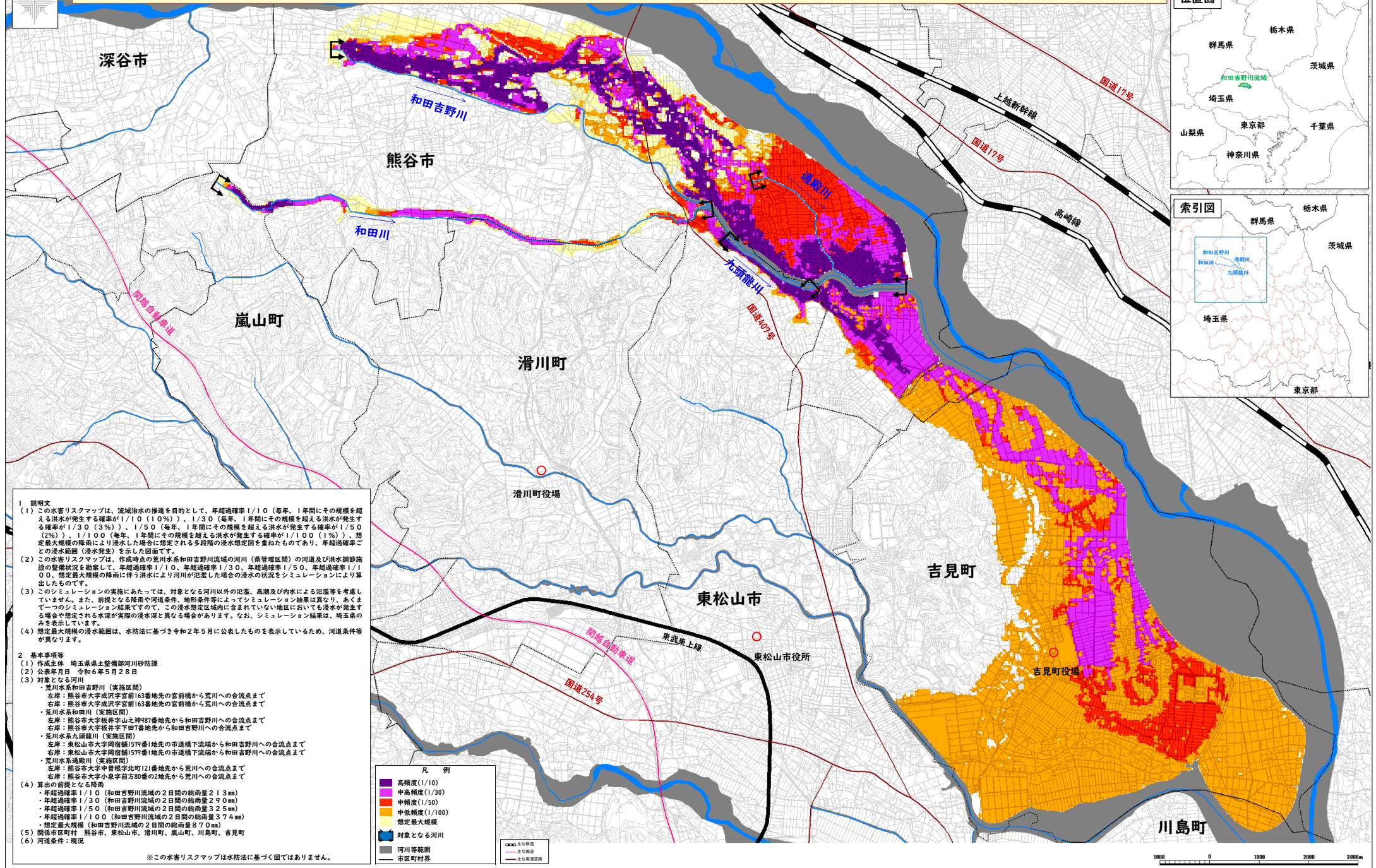


# 荒川水系和田吉野川流域 県管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ (浸水発生)【現況河道】



1 説明文

(1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10（10%））、1/30（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30（3%））、1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））、1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%））、想定最大規模の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ねたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水発生）を示した図面です。

(2) この水害リスクマップは、作成時点の荒川水系和田吉野川流域の河川（県管理区間）の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10、年超過確率1/30、年超過確率1/50、年超過確率1/100、想定最大規模の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) このシミュレーションの実施にあたっては、対象となる河川以外の氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーション結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定区域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。また、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、シミュレーション結果は、埼玉県のみを表示しています。

(4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき令和2年5月に公表したものを表示しているため、河道条件等が異なります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 埼玉県県土整備部河川砂防課

(2) 公表年月日 令和6年5月28日

(3) 対象となる河川

- 荒川水系和田吉野川（実施区間）
  - 左岸：熊谷市大字成次字宮前163番地先の宮前橋から荒川への合流点まで
  - 右岸：熊谷市大字成次字宮前163番地先の宮前橋から荒川への合流点まで
- 荒川水系和田川（実施区間）
  - 左岸：熊谷市大字板井字山之神987番地先から和田吉野川への合流点まで
  - 右岸：熊谷市大字板井字下田7番地先から和田吉野川への合流点まで
- 荒川水系九頭龍川（実施区間）
  - 左岸：東松山市大字南宿橋1579番1地先の市道橋下流端から和田吉野川への合流点まで
  - 右岸：東松山市大字南宿橋1579番1地先の市道橋下流端から和田吉野川への合流点まで
- 荒川水系通院川（実施区間）
  - 左岸：熊谷市大字中曾根字北町121番地先から荒川への合流点まで
  - 右岸：熊谷市大字小泉字前方80番の2地先から荒川への合流点まで

(4) 算出の前提となる降雨

- 年超過確率1/10（和田吉野川流域の2日間の総雨量213mm）
- 年超過確率1/30（和田吉野川流域の2日間の総雨量290mm）
- 年超過確率1/50（和田吉野川流域の2日間の総雨量325mm）
- 年超過確率1/100（和田吉野川流域の2日間の総雨量374mm）
- 想定最大規模（和田吉野川流域の2日間の総雨量870mm）

(5) 関係市区町村 熊谷市、東松山市、滑川町、嵐山町、川島町、吉見町

(6) 河道条件：現況

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

凡例

- 高頻度(1/10)
- 中高頻度(1/30)
- 中頻度(1/50)
- 中低頻度(1/100)
- 想定最大規模
- 対象となる河川
- 河川等範囲
- 市区町村界

